

「ADD ON OKINAWA!キャンペーンウェブサイト強化運営委託業務」

応募要綱

平成 28 年 8 月

1. 趣旨

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(以下、OCVB)が実施する「ADD ON OKINAWA!キャンペーン」は、OCVB 支援事業の一つであるトランジット支援事業との相乗効果を発揮させながら、海外から沖縄へ経由便を利用しての来訪意欲を高めることを目的に、旅行会社並びに航空会社として連携しながら特設ウェブサイトを作成、近隣の大都市などに加えて沖縄に行く先に加える「Add on」軸として広告すると共に、懸賞企画など実施している。本業務においては、キャンペーン特設ウェブサイトの機能強化と情報アップデート等の運営、また更なるコンテンツ等の企画提案を募集し、「公募型企画コンペ」により相互的な評価に基づき委託事業者を選定する。

2. 委託業務の概要

- (1) 業 務 名:「ADD ON OKINAWA!キャンペーンウェブサイト強化運営委託業務」
- (2) 契約期間:契約締結の日から平成 29 年 3 月 27 日(月)まで
- (3) 業務概要:別添『企画コンペ仕様書』を参照
- (4) 委託予算規模:4,200 千円以内(消費税及び地方消費税を含む)

3. 連絡先

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー
海外事業部 海外プロモーション課 担当:宮里、今村、新木
〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階
TEL:098-859-6127 FAX:098-859-2981 E-mail:addon@ocvb.or.jp

4. 応募資格

企画提案の応募資格は、次の要件を全て満たす企業又は団体とする。

- (1) 地方自治法施行令(昭和 22 年政令 16 号)第 167 条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (2) 役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと。
 - ア. 破産者で復権を得ない者。
 - イ. 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
 - ウ. 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第6号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者(以下「暴力団の構成員等」と略記)。
- (3) 暴力団の構成員等の統制の下にある者でないこと。
- (4) 沖縄県から指名停止措置を受けていない者
- (5) 原則として、沖縄県内に本社、支社、営業所等を有すること。
- (6) 本業務を運営するにあたって、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、業務を円滑

に履行することができる体制が整備されていること。また、委託業務全体を統括する担当者を1名以上配置すること。

(7)本業務に企画提案するにあたっては次の事項に留意すること。

ア. 複数の企業等でコンソーシアムを構成し応募する場合は、幹事企業を選定すること。

イ. 1社(もしくは、コンソーシアム)につき1提案の応募とすること。

ウ. 1つの企業が複数のコンソーシアムを通じて2つ以上提案をする事はできないものとする。

5. 手続き及びスケジュール

(1)応募に係る資料の掲載期間及び場所

配付期間:平成28年9月1日(木) 17:00 まで

配付場所:一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

公式WEBサイトに資料掲載

<http://www.ocvb.or.jp/topics/category:public-subscription>

(2)応募に係る質問受付について

提出方法:所定の様式に記載の上 E-mail での受付けとし、電話等その他の方法では受けけない。

受付期限:平成28年9月1日(木)17時00分まで

質問回答:平成28年9月2日(金)に質問者へメールにて回答する。

(3)応募書類の提出方法及び提出期限

提出方法:「8. 応募書類等」に定める全ての書類を郵送または持参にて提出。

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2階

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

海外事業部 海外プロモーション課

「ADD ON OKINAWA!キャンペーンウェブサイト強化運営委託業務」

企画提案審査会事務局 宛

提出期限:平成28年9月12日(月) 17:00 まで ※時間厳守

(4)疑義照会

期限までに提出のあった企画提案書について、後日 OCVB より疑義照会を行う事がある。

(5)応募書類の審査及び結果の通知

「7. 審査」にて定めるとおり。

(6)契約の締結

契約予定事業者選定後は、OCVB が作成した別添『企画コンペ仕様書』及び当該事業者が提出した企画提案書と予算見積書の内容に基づき、双方協議の上で「委託仕様書」と委託額を決定し、契約を締結する。

ただし、OCVB と契約予定事業者が委託契約に必要な協議で合意に至らなかった場合は、次順位以降の事業者を繰り上げて協議の上、契約を行うものとする。

6. 再委託

本事業を実施するにあたっては、OCVB の承認なくして、委託業務の全部または一部を第三者に委託(以下「再委託という。」)してはならない。この場合の再委託者の資格については、本要綱「4. 応募資格」の規定を準用するものとする。

7. 審査

(1) 応募書類の審査

- ア. 提出された企画提案書に対し審査会を行い、最上位1社を選出する。
- イ. 審査にあたっては応募社名を伏せず、企画審査基準に基づき、慎重に審査する。
- ウ. プレゼンテーションは行わず、提出された書類のみで審査を行う。尚、審査内容についての問合せには対応しない。

(2) 審査基準

提出された企画提案書、予算見積書等の応募書類に対し、別添『企画コンペ仕様書』に示す要件の表現方法及び独自提案の優位性について、以下の観点から総合的に判断する。

- ア. 企画提案の根拠及び企画の実現性があるか。
- イ. ウェブサイトのデザイン、機能、運営実施体制など総合的なウェブの展開が適正か。
- ウ. 実施内容を踏まえた実施体制・スケジュールとなっているか。
- エ. 見積明細は予算の範囲内であり、かつ明瞭で明確、適正であるか。

(3) 審査結果の通知

※最終審査結果の通知については、平成 28 年 9 月 16 日(金)に発表するものとする。

8. 応募書類等

応募に際し提出する書類は以下の通りとする。

(1)～(7)については、それぞれ**各 6 部**を下記のとおり提出すること

- ・会社名、個人名が記載され、ホチキスや製本テープなどは使用せずクリップ止めしたものを

6 部

(1) 企画提案応募申請書(様式1)

(2) 会社概要(様式 2)

コンソーシアム等、複数の企業により構成される場合、構成企業全ての会社概要を提出すること。※会社概要資料(パンフレット)等の添付は 1 部のみでよい。

(3) 類似案件の実績表(様式 3)

構成企業別に過去5年以内に行われた全ての類似案件実績を示すこと。

(4) 企画提案書・提案概要書

別添『企画コンペ仕様書』に基づき「企画提案書」及び、企画提案書の内容をA4版1枚にまとめた「提案概要書」を提出すること。別添『企画コンペ仕様書』は、本業務の実施内容の目安を示すものであるから、応募者は要求された仕様の実現方法及び独自の提案内容をわかりやすく提示すること。それぞれサイズは(長辺綴じ・両面印刷の場合は縦開き※下図参照)とし、明瞭簡潔に示すこと。

※綴じ方例



(5) プロジェクトスケジュール

(6) 事業実施体制

(7) 予算見積書

委託業務に係る広報宣伝費、人件費等について、所要経費を見積もること。金額の単位は円とする。合計金額には消費税(8%)を含むものとする。

※企画費・人件費など、自社内の経費として、外注先との領収書等が発生しないものについては、精算の際、原則として見積時の積算を超えることは出来ないものとする。

9. その他留意事項

- (1) 応募書類の作成等に関する費用は、申請者の負担とする。
- (2) 応募書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする
- (3) 応募書類に不備・不足がある場合、審査の時の減点対象となる。
- (4) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。
- (5) 提出された応募書類は、返却しない。
- (6) 成果物、本委託業務にて撮影した映像、写真等の著作権及び使用权は、OCVBに帰属する。
- (7) OCVB は受託者の承諾なしに、映像、写真などを加工・編集出来るものとする。
- (8) 本委託業務にあたり、第3者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理する。